

(旧) 県民交流広場 全県オフィシャルホームページ 掲載記事

掲載コンテンツ：リレーコラム

掲載時期

平成 24 年 7 月

テーマ

出会い、ふれあい、助け合いの街をめざして

寄稿者

西宮市今津小学校区県民交流ひろば推進委員会

◆ 文化資産のある街 今津

当ひろばは、酒の街『今津郷』としても有名な、西宮市の今津小学校区にあります。南へ下ると今津港が開け、そこには、現役で活躍する木造灯台として最古の『今津灯台』（大関酒造所有）があります。

今津地区は、江戸時代から学問の街として栄えました。明治の初めには、「今津に過ぎたものは、お寺と学校」と言われていました。

今津小学校に現存する『六角堂』は、明治 15 年に竣工しました。数回の敷地内移転を繰り返しながら、現在は正面玄関の右手にあり、子ども達の登下校を見守っています。学校とその土地のシンボルであり、今津地区においても、地域の人々は、知識の湧き出でる泉の『六角堂』を誇りにしながら、コミュニケーションを培ってきました。小学校創立 100 周年には、記念誌として『今津物語』（429 頁）が発行され（昭和 48 年 7 月）、平成 17 年には復刻版も出版されました。

◆ コミュニケーションの輪をひろげるために！

しかし、このような地域でありながら、図書館も児童館もなく、また、住民の集える会館は多々ありながら、昔ながらの大広間の和室が敬遠され、使用される回数も数えるほどでした。

そこで、多々ある会館の中で、今津地区の中心地でもあり、小学校に 1 番近い『今津研修センター』（今津二葉町老人いこいの家）をリフォームし、地域みんなが気軽に使用できるようにしました。

オープニングに伴い、地域子ども達から名前を募集しました。その結果、“出会い・ふれあい・助け合い”の『今津あいあい館』、1 階は従来からの『老人いこいの家』、2 階は“なんでも入る夢のポケット”の『ポケットルーム』と命名されました。1 階は、老人はもとより、いろいろな団体が会議や趣味の会に利用しています。2 階は、水曜日・土曜日・長期休業の午後は主に小・中学生が、午前は子育て中のお母さんと乳幼児が利用しています。

◆ ひろばを生活や心のオアシスに！

「今日はあいあい館で〇〇があるから・・・」「学校から帰ったら、ポケットルームに行こう！」と街のあちらこちらで聞かれるようになってきました。これらの言葉が、ひろば事業を進める上で非常に励みになります。

老若男女・障害のある方を含め、地域みんなが集える場をつくろうと、スタートした『ひろば』です。日々幸せを感じたり、地域が活性化したりできるよう、企画を立て、ボランティアを募って活動しています。

1人ではなかなか出来ないことも、2人、3人寄ればいろいろな事に挑戦出来ます。様々な企画を通して、地域みんなのつながりが強くなっていくことを願っています。また、子ども達も校外で群れる事によって、学校とは違った形での成長をしていくものと思っています。

◆ ひろば事業を継続するために！

ひろば事業を続ける上では、人材と財源の確保が不可欠です。県からの活動費がある間に、人材も育て財源を生み出さなければなりません。

幸いポケットルームは、地域のたゆまぬボランティアの結果、西宮市放課後今津子ども教室として委託され、委託料が交付されました。子ども教室を年間通して128回開くため、各団体や地域の福祉会（自治会）等の協力は欠かせません。将来の展望として、児童館は無理でも、準児童館にして欲しいという地域の願いがあります。

ひろば事業では、他地域に先駆けて、離乳食教室を開いています。民生児童委員が行っている生後2ヶ月訪問の際に、離乳食教室の案内チラシを手渡し、3ヶ月から6ヶ月の間に再度訪問し、申込みを受け付けています。西宮市が主催する離乳食講座は、8ヶ月の中期食から実施されていますが、当ひろばでは、4ヶ月の初期食から始めています。2ヶ月に1度のペースで実施しており、お母さん方からも大変好評です。また、その中でサークルができ、月に2～3回程、赤ちゃんを連れての集いが、ポケットルームで開かれています。お母さん達が孤立化せず、仲間を作って楽しく子育てをしていくのに役立てるようになってほしいと思っています。また、お母さん達が子育てを楽しみつつ、幼・小・中のPTAでも活躍し、ひいては地域のリーダーになって欲しいとの願いもあり、この教室にも力を入れています。

その他、映画会（月1回）、すこやか体操（月1回）、いこか倶楽部【椅子体操】（月1回）、パン教室（隔月1回）を定期的に行っています。単発的にも押花教室、絵手紙教室、リース作り等、要望があれば出来るだけ取り入れるようにしています。また、社会福祉協議会今津分区とも連携し、情報交換しつつ、企画が重ならないようにし、共催出来るところは共催しています。

推進委員会では、ひろば事業を通してより良い今津を築く為の努力を惜しまず、地域みんなと共に歩みたいと思っています。